

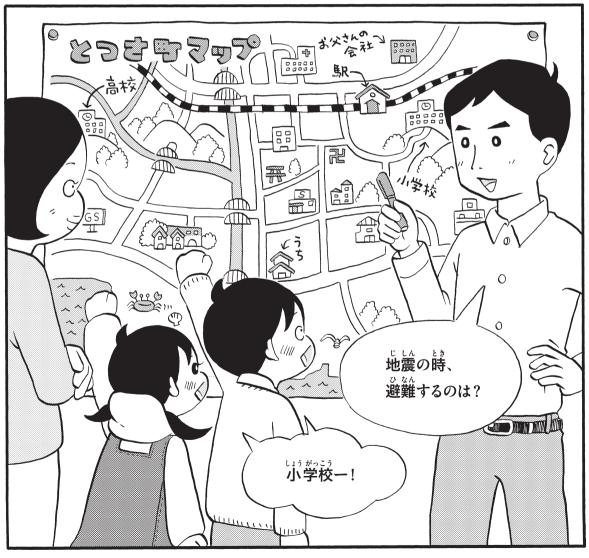




[災害への備え]

集合場所を決めておく

- ♪ 家族を探し回らなくてもよいようにしておく
- ▶ 安全な行動をとる



集合場所を決めておく

■ 状況シートの説明



▶ 場面ごとの説明

- ① お父さんもお母さんに電話をかけていましたが、通じません。家族のことが 心配で、お父さんは家に戻りました。「ただいまー。おーい! みんないるか?」。 でも、家には誰もいません。「いない…中学校に避難してるのかな」。
- ②お父さんは、中学校へ向かいました。中学校に到着し、「みなと! みさき! お母さん!」と呼んでみました。でも、「ここにもいない…小学校の方かな」。 次に、お父さんは小学校へ行きました。
- ③とっさ小学校へ着くと、3人の姿が目に入りました。みなとくんとみさきちゃんが「お父さん!」と叫びながら、駆け寄ってきました。家族がどこにいるかわからず、不安だったお父さんでしたが、「○○○○」

▶ セリフの例 気持ち

「ここにいたのか」 「心配したんだぞ」 「無事でよかった」

▶ 発問例

- ・みなとくんの家族のようにならないためには、どうすればいいですか?
- ・避難しなければならない時に備えて、家族でどんなことを決めておくといいですか?

■ 教訓シートの説明



▶ 家族を探し回らなくてもよいようにしておく

- ・災害時には電話やメールなどが、つながりにくくなります。
- ・災害時に家族が集まる場所を決めておくと、「あそこにいる」と安心できます。

▶ 安全な行動をとる

・落ち着いて行動することが、とても大切です。あわてず、すぐにその場所へ 向かいましょう。

■ 東日本大震災の教訓

家族の居場所がわからないため、危険な状況の中、何日もあちこちの避難所を回って家族を探した人がたく さんいました。